

事業所名

放課後等デイサービス アロハランド

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和6年

3月

3 日

法人（事業所）理念		・ 基本的な生活習慣を身につけ、社会性を育みます。・ 家庭との連携を大切にし、子どもの成長と一緒に考え、見守ります。・ 優しい心を育みます。・ 一人ひとりの個性を大切にしながら自立に向けてサポートします。・ ワクワク、楽しさなど心が動く感動体験の提供に努めます。								
支援方針		・ 子どもの気持ちに寄り添い、信頼関係を築きながら一人ひとりの特性に応じた療育を提供します。・ 様々なプログラム活動を通して成功体験の積み増しをサポートし、自尊感情を高めます。・ 子どもにかかわる機関と連携を取りながら、地域での育ちを支えます。								
営業時間		9 時	0	分	から	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・ 食事、排泄、衣服の着脱等、基本的な生活習慣の習得をサポートします。・ 心身の健康状態を把握し、（来所時の体温、食事摂取量、睡眠、療育中の様子等）保護者と情報を共有しながら、安心安全に生活できるよう支援します。・ 野菜作りやおやつ作りの経験から食への興味を促したり、調理を通して生活スキルの獲得をサポートします。								
	運動・感覚	・ 体幹トレーニング、戸外遊び、ビジョントレーニングなど様々な活動を通して基本的な運動機能の向上や姿勢の保持にアプローチします。・ ビーズ遊びや季節の製作などの微細運動を通して指先の巧妙性を高め、力加減を調整しながら細かな作業をする力が養えるよう支援します。・ スライムや粘土、砂場遊び、水遊び、リトミックなど五感に働きかける活動を提供し、想像力や思考力、表現力を育みます。・ 構造化に努め、一人ひとりの感覚や特性に応じて環境を調整したり、絵カードやタイマーを活用した支援を行います。								
	認知・行動	・ 文字、イラスト、写真を組み合わせながら予定を可視化し、見通しを持って行動ができるよう支援します。一人ひとりの状況に応じて学習の補助道具を用意し、数字や形といった概念の理解を促す支援を行います。								
	言語 コミュニケーション	・ 言葉によるコミュニケーションだけでなく、文字や記号、ジェスチャーなど様々な方法を活用しながら意思の伝達が行いやすい方法で支援し、相手の意図を理解したり自分の考えが伝えられるよう支援します。・ SSTを通して他者との良好な関係構築に必要な行動について学ぶ場を提供し、コミュニケーションスキルの向上をサポートします。								
	人間関係 社会性	・ ルールのある遊びや集団活動を通して勝ち負けを受け止める力が身についたり、気持ちをコントロールする力、他者との折り合いのつけ方が学べるよう関わりを見守ります。・ 買い物訓練や交通機関の利用等を通して自立支援を行います。・ 挨拶やマナーなど社会生活に必要なスキルが身につくよう支援します。								
家族支援		・ 連絡ノートや送迎時、面談、保護者会の場を通して子育てに対する相談支援や情報提供を実施し、不安軽減に努めます。						移行支援		・ 学校や各併用先との情報交換を行い、スムーズに移行できるよう支援します。関係機関とも連携を図り、支援体制の構築に努めます。
地域支援・地域連携		・ 福祉祭りへの出店等、地域の行事に参加します。						職員の質の向上		・ 新任研修 ・虐待防止研修 ・感染症研修 ・防災訓練 ・資格取得へのスキルアップ
主な行事等		・ 避難訓練 ・お誕生日会 ・進級お祝い会 ・運動会 ・七夕 ・プール遊び ・夏祭り ・ハロウィン ・餅つき ・クリスマス会 ・節分 ・ひなまつり								